

政策評価調書(政策評価体系図)

所管名: 環境省

29年度成立予算における政策評価体系図 【平成29年度実施計画(29年4月策定)】(注3)	
1	地球温暖化対策の推進
2	地球環境の保全
3	大気・水・土壌環境等の保全
4	廃棄物・リサイクル対策の推進
5	生物多様性の保全と自然との共生の推進
6	化学物質対策の推進
7	環境保健対策の推進
8	環境・経済・社会の統合的向上
9	環境政策の基盤整備
10	放射性物質による環境の汚染への対処

30年度概算要求における政策評価体系図 【平成30年度実施計画(30年4月策定(予定))】(注4)		政策評価 調書番号
1	地球温暖化対策の推進	①
2	地球環境の保全	②
3	大気・水・土壌環境等の保全	③
4	廃棄物・リサイクル対策の推進	④
5	生物多様性の保全と自然との共生の推進	⑤
6	化学物質対策の推進	⑥
7	環境保健対策の推進	⑦
8	環境・経済・社会の統合的向上	⑧
9	環境政策の基盤整備	⑨
10	放射性物質による環境の汚染への対処	⑩

- 注) 1. 政策評価において使用している政策レベルの名称を記入すること。
2. 予算書における項・事項と一致する政策レベルは必ず記入すること。
3. 29年度政策体系図を記入すること。また、その根拠(政策評価基本計画、実施計画等)及びその策定年月を記入すること。
4. 30年度において実施することが予定されている政策体系図を記入すること。また、その根拠(政策評価基本計画、実施計画等)策定年月を記入すること。なお、30年度の新規の政策及び前年度政策体系図における政策の名称から変更があるものについて;
5. 予算書における項・事項と一致する政策レベル以外でも評価を実施している場合は、個別票を別途作成することとし、政策評価
おり付番すること。
6. 政策ごとの予算がないものについては、政策評価調書番号欄に「-」を記入する。

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地球温暖化対策の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	①
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	213,005,077	214,035,190	298,499,581	289,897,512	406,542,661
		<5,386,860>	<5,300,000>	<5,100,000>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	0	0	8,085,292	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	17,206,580	△1,729,634	△8,728,772		
	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	230,211,657	212,305,556	297,856,101		
		<5,386,860>	<5,300,000>	<5,100,000>		
	執行額（千円）	207,581,927	196,332,720	249,912,058		
		<5,224,844>	<5,163,762>	<4,940,045>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、地球温暖化対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、事業の見直しを行った。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	地球温暖化対策の推進					番号	①	（千円）		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目							予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般会計	環境本省	地球温暖化対策推進費	地球温暖化対策の推進に必要な経費	531,429	538,077		△45,191
	●	2	一般会計	環境本省	地球温暖化対策推進費	気候変動の影響への適応策に関する調査研究に必要な経費	767,926	1,073,034		-
	●	3	エネルギー対策特別会計	エネルギー需給勘定	エネルギー需給構造高度化対策費	温暖化対策に必要な経費	153,002,014	226,934,041		△1,300,000
	●	4	エネルギー対策特別会計	エネルギー需給勘定	事務取扱費	温暖化対策に必要な経費	196,143	197,509		-
	小計						154,497,512	228,742,661		△1,345,191
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般会計	環境本省	石油石炭税財源エネルギー需給構造高度化対策費エネルギー対策特別会計へ繰入	石油石炭税財源のエネルギー需給構造高度化対策に係るエネルギー対策特別会計エネルギー受給勘定へ繰入れに必要な経費	135,400,000	177,800,000		-
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						135,400,000	177,800,000		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						289,897,512	406,542,661		△1,345,191	
						の内数	の内数			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		地球温暖化対策の推進				番号	①	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
パリ協定の実施に向けた検討経費	●	1	156,082	156,082		△ 45,191	政策評価結果を踏まえ、パリ協定のルール交渉に必要な予算を重点的に要求する一方、国際支援について経費縮減を図り、前年同額での予算要求を行った。	
上下水道システムにおける省CO2化推進事業	●	3	1,300,000		△ 1,300,000	△ 1,300,000	政策評価結果を踏まえ、執行等の改善を図り、「066 業務用施設等における省CO2促進事業」に事業内容を統合したため、当該事業単体での予算要求は行わないこととした。	
合計			1,456,082	156,082	△ 1,300,000	△ 1,345,191		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地球環境の保全				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	②
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	280,246,653	2,529,951	2,616,852	2,339,834	2,472,165
		<5,386,860>	<5,300,000>	<5,100,000>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	513,856	0	△ 118,254		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	280,760,509	2,529,951	2,498,598		
		<5,386,860>	<5,300,000>	<5,100,000>		
執行額（千円）		160,938,269	2,314,067	2,372,257		
		<5,224,844>	<5,163,762>	<4,940,045>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、総合的かつ計画的な地球環境保全の推進を図るため、事業の見直しを行った。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	地球環境の保全					番号	②	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目							29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項					
対応表において●となっているもの	●	1	一般会計	環境本省	地球環境保全費	地球環境の保全に必要な経費	2,128,306	2,260,637	△11,181	
	●	2	一般会計	環境本省	地球環境保全等試験研究費	地球環境保全等試験研究に必要な経費	211,528	211,528	-	
	●	3								
	●	4								
	小計							2,339,834	2,472,165	△11,181
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	
	○	2					<	>	<	
	○	3					<	>	<	
	○	4					<	>	<	
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	
	◇	2					<	>	<	
	◇	3					<	>	<	
	◇	4					<	>	<	
	小計									
合計							2,339,834 の内数	2,472,165 の内数	△11,181	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		地球環境の保全				番号	②	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
環境国際協力推進費	●	1	187,537	206,356	18,819	△ 11,181	環境インフラの海外展開の促進に必要な予算を重点的に要求する一方、政策評価結果を踏まえ、堅調に目標達成に向け進展している二国間協力等の予算については業務効率化を行い経費縮減を図り、予算の増額要求を行った。	
合計			187,537	206,356	18,819	△ 11,181		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		大気・水・土壌環境等の保全					
評価方式		実績	政策目標の達成度合い		相当程度進展あり	番号	③
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	5,895,412	5,895,412	6,511,064	6,400,565	10,006,633	
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	
	補正予算（千円）	2,499,470	2,499,470	2,803,291	0		
		<0>	<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	84,601,377	84,601,377	△49,620			
	<0>	<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	92,996,259	92,996,259	9,264,735			
		<0>	<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		90,719,579	90,719,579	8,698,338			
		<0>	<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、土壌汚染対策費のうち、農用地土壌汚染防止法関連事業については施策が着実に進展していることから、内容を大幅に見直し、改正法法案審議において指摘があった土壌汚染による生活環境等への影響に関する実態把握のための予算として要求することとした。					

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	大気・水・土壌環境等の保全					番号	③	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目							29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項					
対応表において●となっているもの	●	1	一般会計	環境本省	大気・水・土壌環境等保全費	大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	5,860,602	9,464,745	△6,425	
	●	2	一般会計	地方環境事務所	地方環境対策費	大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	929	2,952	-	
	●	3	東日本大震災復興特別	復興庁	環境保全復興政策費	大気・水・土壌環境等の保全に必要な経費	539,034	538,936	-	
	●	4								
	小計							6,400,565	10,006,633	△6,425
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							6,400,565 の内数	10,006,633 の内数	△6,425	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		大気・水・土壌環境等の保全				番号	③	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
土壌汚染対策費	●	1	291,269	324,191	32,922	△ 6,425	政策評価結果を踏まえ、土壌汚染対策費のうち、農用地土壌汚染防止法関連事業については施策が着実に進展していることから、内容を大幅に見直し、改正法法案審議において指摘があった土壌汚染による生活環境等への影響に関する実態把握のための予算として要求することとした。	
合計			291,269	324,191	32,922	△ 6,425		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		廃棄物・リサイクル対策の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	④
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	87,985,361	77,411,345	84,728,300	98,322,803	110,335,659
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	58,397,174	52,496,614	91,649,496	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	60,858,469	11,973,196	△35,759,155		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	207,241,004	141,881,155	140,618,641		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	169,959,668	131,811,687	162,520,713		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、分析費等について経費縮減を図り、必要最小限の予算額とした。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	廃棄物・リサイクル対策の推進					番号	④	（千円）	
	予 算 科 目							予算額	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般会計	環境本省	廃棄物・リサイクル対策推進費	廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	11,267,739	17,393,134	△36,342
	●	2	一般会計	環境本省	廃棄物処理施設整備費	廃棄物処理施設整備に必要な経費	36,791,403	63,447,403	-
	●	3	一般会計	地方環境事務所	地方環境対策費	廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	24,182	24,182	-
	●	4	東日本大震災復興特別	復興庁	環境保全復興政策費	廃棄物・リサイクル対策の推進に必要な経費	38,105,479	3,443,940	-
	●	5	東日本大震災復興特別	復興庁	東日本大震災復興事業費	廃棄物処理施設整備に必要な経費	12,134,000	26,027,000	-
	小計						98,322,803	110,335,659	△36,342
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1				<	>	<	>
	○	2				<	>	<	>
	○	3				<	>	<	>
	○	4				<	>	<	>
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1				<	>	<	>
	◇	2				<	>	<	>
	◇	3				<	>	<	>
	◇	4				<	>	<	>
	小計								
合計						98,322,803 の内数	110,335,659 の内数	△36,342	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		廃棄物・リサイクル対策の推進				番号	④	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
水俣条約に基づく水銀廃棄物の環境上適正な管理推進事業	●	1	134,020	97,678	△ 36,342	△ 36,342	政策評価結果を踏まえ、分析費等について経費削減を図り、予算の減額要求を行った。	
合計			134,020	97,678	△ 36,342	△ 36,342		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生物多様性の保全と自然との共生の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	⑤
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	16,622,164	17,442,760	16,098,528	16,706,186	23,923,915
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	2,809,975	1,370,313	11,108,362	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	△416,229	107,228	△9,008,957		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	19,015,910	18,920,301	18,197,933		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	17,410,864	17,102,130	16,361,267		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、「山岳環境保全対策費」「国立公園管理計画等策定調査・推進費」において予算要求を行う事業内容の整理統合及び所要額の精査により、概算要求額を縮減。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	生物多様性の保全と自然との共生の推進					番号	⑤		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	環境本省	生物多様性保全等推進費	生物多様性の保全等の推進に必要な経費	5,840,352	7,931,535	△10,001
	●	2	一般	地方環境事務所	地方環境対策費	生物多様性の保全等の推進に必要な経費	1,889,721	2,269,777	△8,613
	●	3	一般	環境本省	環境保全施設整備費	環境保全施設整備に必要な経費	1,126,405	1,648,952	-
	●	4	一般	環境本省	自然公園等事業費	自然公園等事業に必要な経費	7,113,496	11,113,503	-
	●	5	東日本大震災復興特別会計	復興庁	環境保全復興政策費	生物多様性の保全等の推進に必要な経費	191,854	415,790	-
	●	6	東日本大震災復興特別会計	復興庁	東日本大震災復興事業費	自然公園等事業に必要な経費	544,358	544,358	-
	小計						16,706,186	23,923,915	△18,614
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1				<	><	>	
	○	2				<	><	>	
	○	3				<	><	>	
	○	4				<	><	>	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1				<	><	>	
	◇	2				<	><	>	
	◇	3				<	><	>	
	◇	4				<	><	>	
	小計								
合計						16,706,186 の内数	23,923,915 の内数	△18,614	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		生物多様性の保全と自然との共生の推進				番号	⑤	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
山岳環境保全対策費	●	1	86,598	76,603	△ 9,995	△ 10,001	政策評価結果を踏まえ、これまでの執行状況を踏まえて所要額を精査し、要求額を縮減した。	
国立公園管理計画等策定調査・推進費	●	2	33,313	24,714	△ 8,599	△ 8,613	政策評価結果を踏まえ、当該事業のうち、国立公園管理方針検討調査費について整理統合し、要求額を縮減した。	
合計			119,911	101,317	△ 18,594	△ 18,614		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		化学物質対策の推進				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	⑥
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	1,521,322	1,549,688	1,547,523	1,892,023	2,181,913
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	△ 444	△ 1,126	△1,175	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	122,002	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	1,642,880	1,548,562	1,546,348		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	1,216,468	1,280,380	1,344,816		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費について、政策評価結果を踏まえ、引き続き着実な法施行を行えるよう、効率的な予算執行に向けて要求内容を整理し、概算要求の縮減を行った。					

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	化学物質対策の推進					番号	⑥	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目							29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項					
対応表において●となっているもの	●	1	一般	環境本省	化学物質対策推進費	化学物質対策の推進に必要な経費	1,892,023	2,181,913	△30,794	
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						1,892,023	2,181,913	△30,794	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						1,892,023 の内数	2,181,913 の内数	△30,794		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		化学物質対策の推進				番号	⑥	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費	●	1	298,229	293,764	△ 4,465	△ 30,794	政策評価結果を踏まえ、引き続き着実な法施行を行えるよう、効率的な予算執行に向けて要求内容を整理し、概算要求の縮減を行った。	
合計			298,229	293,764	△ 4,465	△ 30,794		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境保健対策の推進					
評価方式		実績	政策目標の達成度合い		相当程度進展あり	番号	⑦
		26年度	27年度	28年度		30年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	25,631,179	25,197,506	25,101,773	27,486,314	24,853,927	
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	
	補正予算（千円）	△446,654	△414,296	△20,830	0		
		<0>	<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	69,280	115,988	△69,730			
		<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	25,253,805	24,899,198	25,011,213			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		24,896,978	205,505	23,772,318			
		<0>	<0>	<0>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		公害保健福祉事業助成費について、政策評価結果を踏まえ、公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、適切に補償給付の支給を行いつつ、公害認定患者の減少を考慮の上、概算要求の縮減を行った。					

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	環境保健対策の推進						番号	⑦	(千円)	
	予 算 科 目									
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	環境本省	環境保健対策推進費	環境保健対策の推進に必要な経費	19,870,314	17,343,927	△868	
	●	2	一般	環境本省	自動車重量税財源公害健康被害補償費	自動車重量税財源公害健康被害補償に必要な経費	7,616,000	7,510,000	-	
	●	3								
	●	4								
	小計						27,486,314	24,853,927	△868	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	
	○	2					<	>	<	
	○	3					<	>	<	
	○	4					<	>	<	
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	
	◇	2					<	>	<	
	◇	3					<	>	<	
	◇	4					<	>	<	
	小計									
合計						27,486,314 の内数	24,853,927 の内数	△868		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		環境保健対策の推進				番号	⑦	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
公害保健福祉事業助成費	●	1	43,081	42,213	△ 868	△ 868	公害保健福祉事業助成費について、政策評価結果を踏まえ、公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、適切に補償給付の支給を行いつつ、公害認定患者の減少を考慮の上、概算要求の縮減を行った。	
合計			43,081	42,213	△ 868	△ 868		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境・経済・社会の統合的向上				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	⑧
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	1,171,546	1,123,197	1,046,061	1,063,296	1,144,844
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	1,171,546	1,123,197	1,046,061		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		1,092,037	1,050,743	990,962		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		金融行動原則の署名機関が増え、一定程度の政策目標を達成したことから、政策評価を反映し、金融行動原則に係る費用を減額要求した。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	環境・経済・社会の統合的向上					番号	⑧		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	環境本省	環境・経済・社会の統合的向上費	環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	929,814	1,015,643	△1,264
	●	2	一般	地方環境事務所	地方環境対策費	環境・経済・社会の統合的向上に必要な経費	133,482	129,201	-
	●	3							
	●	4							
	小計						1,063,296	1,144,844	△1,264
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
	小計								
合計						1,063,296 の内数	1,144,844 の内数	△1,264	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		環境・経済・社会の統合的向上				番号	⑧	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
企業行動推進経費	●	1	79,168	94,307	15,139	△ 1,264	金融行動原則の署名機関が増え、一定程度の政策目標を達成したことから、政策評価を反映し、金融行動原則に係る費用を減額要求した。	
合計			79,168	94,307	15,139	△ 1,264		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		環境政策の基盤整備					
評価方式		実績	政策目標の達成度合い		相当程度進展あり	番号	⑨
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額	
予算の状況	当初予算（千円）	1,171,546	27,035,594	26,650,221	26,248,203	30,685,430	
		<953,136>	<953,136>	<0>	<0>	<0>	
	補正予算（千円）	0	1,508,360	1,430,825	0		
		<0>	<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	760,013	351,642			
		<0>	<0>	<0>			
	計（千円）	1,171,546	29,303,967	28,432,688			
		<953,136>	<953,136>	<0>			
執行額（千円）		1,092,037	28,223,208	27,580,901			
		<953,136>	<953,136>	<0>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>農業影響対策費のうち、農業の水生植物及び鳥類に対する影響調査に必要な予算を重点的に要求する一方、農業水域生態リスクの新たな評価手法の確立について対象を優先度の高い生物に絞るとともに、所期の目的を達成した農業の大気経路による環境評価・管理手法の確立について前年度限りで終了とした上で、予算の増額要求を行った。</p>					

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	環境政策の基盤整備					番号	⑨	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目							29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項					
対応表において●となっているもの	●	1	一般	環境本省	環境政策基盤整備費	環境政策基盤整備等に必要な経費	2,396,639	2,625,587	△13,851	
	●	2	一般	環境本省	環境政策基盤整備費	環境問題に対する調査・研究・技術開発に必要な経費	3,807,353	3,982,392	-	
	●	3	一般	環境本省	環境調査研修所	環境保全に関する調査、研修等に必要な経費	715,818	685,944	-	
	●	4	一般	地方環境事務所	地方環境対策費	環境政策基盤整備等に必要な経費	31,535	39,690	-	
	小計						6,951,345	7,333,613	△13,851	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	環境本省	環境調査研修所	環境調査研修所施設整備に必要な経費	72,911	221,462	-	
	◆	2	一般	環境本省	独立行政法人環境再生保全機構運営費	独立行政法人環境再生保全機構運営費交付金に必要な経費	1,488,166	1,580,560	-	
	◆	3	一般	環境本省	独立行政法人環境再生保全機構運営費	独立行政法人環境再生保全機構環境保全研究・技術開発運営費交付金に必要な経費	5,202,913	5,574,957	-	
	◆	4	一般	環境本省	国立研究開発法人国立環境研究所運営費	国立研究開発法人国立環境研究所運営費交付金に必要な経費	12,216,107	15,419,990	-	
	◆	5	一般	環境本省	国立研究開発法人国立環境研究所施設整備費	国立研究開発法人国立環境研究所施設整備に必要な経費	316,761	554,848	-	
小計						19,296,858	23,351,817	-		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	>	
	○	2					<	>	>	
	○	3					<	>	>	
	○	4					<	>	>	
小計										
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	>	
	◇	2					<	>	>	
	◇	3					<	>	>	
	◇	4					<	>	>	
小計										
合計						26,248,203 の内数	30,685,430 の内数	△13,851		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		環境政策の基盤整備			番号	⑨	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度当初予算額	30年度概算要求額	増△減額		
農業影響対策費	●	1	97,351	133,736	36,385	△ 13,851	政策評価結果を踏まえ、農業影響対策費のうち、農業の水生植物及び鳥類に対する影響調査に必要な予算を重点的に要求する一方、農業水域生態リスクの新たな評価手法の確立について対象を優先度の高い生物に絞るとともに、所期の目的を達成した農業の大気経路による環境評価・管理手法の確立について前年度限りで終了とした上で、予算の増額要求を行った。
合計			97,351	133,736	36,385	△ 13,851	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		放射性物質による環境の汚染への対処				
評価方式		事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	⑩
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	499,782,121	632,143,277	873,180,874	658,645,092	590,329,671
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	150,000,000	0	328,925,590	0	
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等（千円）	20,077,476	51,465,574	△81,626,463		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	669,859,597	683,608,851	1,120,480,001		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	494,714,505	638,059,186	1,001,002,467		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		除去土壌等の適正管理・搬出等の実施について、政策評価結果を踏まえ、平成28年度末までに面的除染がおおむね完了したことから、必要な除去土壌等の適正管理、除染実施後のフォローアップなどに取り組むための要求内容とした。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	放射性物質による環境の汚染への対処					番号	⑩	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項					
対応表において●となっているもの	●	1	東日本大震災復興特別	復興庁	環境保全復興政策費			462,833,918	261,579,230	△ 161,129,134
	●	2	東日本大震災復興特別	復興庁	環境保全復興事業費			195,314,350	328,221,140	-
	●	3	エネルギー政策特別会	電源開発促進勘定	原子力安全規制対策費			496,824	529,301	-
	●	4								
	小計								658,645,092	590,329,671
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1						<	>	<
	○	2						<	>	<
	○	3						<	>	<
	○	4						<	>	<
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1						<	>	<
	◇	2						<	>	<
	◇	3						<	>	<
	◇	4						<	>	<
	小計									
合計								658,645,092 の内数	590,329,671 の内数	△161,129,134

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	放射性物質による環境の汚染への対処					番号	⑩	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容	
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額			
除去土壌等の適正管理・搬出等の実施	●	1	285,463,792	124,334,658	△ 161,129,134	△ 161,129,134	政策評価結果を踏まえ、平成28年度末までに面的除染がおおむね完了したことから、必要な除去土壌等の適正管理、除染実施後のフォローアップなどに取り組むための要求内容とした。	
合計			285,463,792	124,334,658	△ 161,129,134	△ 161,129,134		